

◆ プロフィール ◆

たかはしじゅんいち（写真家）Junichi Takahashi

写真家・立木義浩氏に師事。1989年よりニューヨークと東京を拠点に活動。ポートレイトを中心に、広告・音楽・ファッションまで幅広く展開。ジェニファー・ロペス、ベイビー・フェイス、フランク・シナトラ、パット・メセニー、久保田利伸、BOA、ロバート・デニロ、イーサン・ホーク、ロバート・レッドフォード、STOMP、中田英寿、松井秀喜、松坂大輔 他の撮影を手がける。2010年、楽曲・動画配信による「国境なき医師団」への寄付活動「BEYOND THE BORDER PROJECT」に参加、関典子とのコラボレーションで、初の動画作品を発表。（【YouTube】<http://p.tl/L2y7>）

【Website】<http://www.junichitakahashi.com/>

大河原 愛（画家）Ai Ohkawara

2004年、武蔵野美術大学大学院 造形研究科 日本画コース修了。2009年 名古屋松坂屋本店、2008・2010年 新宿高島屋美術画廊など、個展を多数開催。2011年3月 アメリカ Hellion Gallery にて個展開催予定。2011年4月 アートフェア東京 2011（東京国際フォーラム）に出品予定。2009年 Asias Contemporary Art fair（ニューヨーク）、Cutlog 2010（パリ）、ソウル・インターナショナル・ホテル・アートフェア（韓国）をはじめ、北京・シンガポール・台湾、上海など、国内外のアートフェアに参加。「第1回 佐藤太清賞公募美術展 特選・文京区長賞」（2002）など受賞。

【Website】<http://www.aiohkawara.com>

関 典子（舞踊家）Noriko Seki

ドイツ生まれ、宝塚市在住。幼少よりクラシックバレエを学んだ後、コンテンポラリーダンスに転向。禁欲性と官能性を併せもった独特の身体と表現力には定評があり、近年はソロ活動を中心に、美術・音楽・写真・殺陣・舞踏・マイムなど、他ジャンルとのコラボレーションを多く手がけている。2008年度より神戸大学大学院 人間発達環境学研究科 専任講師。「日本ダンス評論賞」（2001・2004）、「兵庫県芸術奨励賞」（2008）など受賞。現在、京都芸術センター通信「明倫 art」にダンス評を連載（隔月担当）。

【Website】<http://www2.kobe-u.ac.jp/~sekinori>

【 今後の予定 】

たかはしじゅんいち

- 2011年5月、写真集『NIPPON-JIN』日米同時出版
- 2011年6月、新宿高島屋にて、個展（新作撮り下ろし、肉体を「造形る」シリーズ）

大河原 愛

- 2011年3月3～10日、ニューヨーク 2/20 gallery にて、「Emerging Contemporary Artists of Japan 2011」（グループ展）
- 2011年3月3日～4月2日、オレゴン州ポートランド Hellion Gallery にて、個展
- 2011年4月1～3日、東京国際フォーラムにて「アートフェア東京 2011」参加（ギャラリーNODA CONTEMPORARY のブースより新作を出品）

関 典子

- 「ダンスの時間 30thメモリアル①」『艶女』（共演：サイトウマコト）
〔日程〕2011年2月16日（水）14:30／19:30 2回公演
〔会場〕ロクソドンタブラック（地下鉄「阿倍野」徒歩1分）
〔出演〕サイトウマコト＋関典子、吉福敦子、頼唯瑠＋浅野泰生＋平野見由紀＋山田花乃
〔チケット〕前売：一般2000円・学生1800円 / 当日：2500円
- マイムパフォーマンス『Yのフーガ'11』（構成・演出：いいむろなおき）
〔日程〕2011年3月18日（金）19:30、19日（土）15:00／19:00、20日（日）13:00／17:00 5回公演
〔会場〕神戸アートヴィレッジセンターKAVCホール（神戸高速「新開地」徒歩5分）
〔原作〕稲垣足穂『一千一秒物語』（1923）より
〔出演〕ヤザキタケシ（アローダンスコミュニケーション）、きたまり（KIKIKIKIKIKI）、大柴拓磨（Alphact）、宇保允（劇団ひまわり）、和田雄太郎（ムーンビームマシン）、関典子、いいむろなおき
〔チケット〕前売：一般2500円・学生2000円 / 当日：一般3000円・学生2500円

◆ アクセス ◆

阪急電鉄「六甲」駅、JR西日本「六甲道」駅、阪神電鉄「御影」駅のいずれかより、神戸市バス36系統「鶴甲団地」行き（「鶴甲2丁目止」行きでも可）に乗車、「神大発達科学部前」バス停で下車、徒歩すぐ。（カフェアゴラはA棟6階）